

事業計画書概要版

1 市民の平等な利用に関すること

□施設運営方針及び基本理念

私たちは都城市勤労身体障害者教養文化体育施設が、その設置目的の推進場所として有効に活用される様に「もてなす」「はぐくむ」「つなぐ」の3つの基本理念を掲げて、施設の管理運営に取り組みます。

1. 「もてなす」

- 挨拶や接遇には細心の注意を払い、利用者が快適に安全に安心してくつろげ、「使ってよかった」「また来よう」と思ってもらえる施設作りを目指します。
- 障がい者の利用を優先しつつ、住民の平等な利用を確保した施設運営を心掛けます。
- 障がい者、高齢者の特性に配慮し、きめ細やかな対応を行います。

2. 「はぐくむ」

- 利用者ニーズの把握に努め、それらのニーズを施設運営に活かしていきます。
- 健康増進、スポーツ、趣味やレクリエーションの活動場所として、積極的に利用して頂き、心身共に元気になって貰える施設作りに努めます。
- 施設の設置目的を最大限に発揮できる様々な自主事業を実施し、サービス向上と利用促進を図ります。施設や自主事業等のPRを積極的に行い、利用促進に取り組みます。

3. 「つなぐ」

- 様々な立場や幅広い世代の交流の橋渡しとなれる施設運営を目指します。
- 障がい者スポーツ団体や福祉作業所を中心に、地元住民やスポーツ団体、青少年団体、老人クラブ、ボランティア団体など地域との連携を大切にし、地域の活性化に繋がる施設運営を目指します。

□市民の平等利用の確保

- 特定の団体や個人を優先することがない様、行政の代行者として住民の平等な利用を常に確保した施設運営を行います。
- 公平・公正で平等に対応できる様、従業員教育を行い、相手の尊厳を最大限尊重した親切丁寧な対応を行います。

□当該施設に係る相談や苦情等への対応

- 利用者が意見や要望を言いやすい施設環境をつくります。
- 平等、公正な対応を基本とし、全員で真摯に協議します。
- 速やかな対応を基本と市、本社・市に報告・協議します。
- 今後の改善のために周知徹底し、同じ問題を二度と発生させない様にします。
- 対応した結果や改善した内容等は、施設内掲示やお知らせ文書で公開します。

他団体との連携等、広域的に事業を展開するための工夫について

- 福祉作業所や障害者スポーツ団体と連携を図りながら業務を推進します。
- 医療機関やNPO法人との連携も図りながら、新しい自主事業の企画を考えます。
- 地域の小学校・幼稚園等と連携して高齢者と子供の交流事業の企画を考えます。

都城市との連携

- 都城市並びに関係機関等との連携を緊密に図っていきます。

環境に配慮した取り組みについて

- 豊かな自然と共生し、自然と親しみ、ふれあうところを育てます。
- 安らぎを感じながら健康で快適に暮らせる街づくりに取り組みます。
- 循環型（4R）に取り組み、資源やエネルギーを大切にします。
- これらの活動を通して、みんなが環境について意識し、環境に優しい取り組みができる様に実践します。

2 施設効用の発揮に関すること

サービス・利便性の維持向上を図るための方法について

- おもてなしの精神（清潔で明るく温かい雰囲気）による対応
- 施設利用手引きの配布と利用者マナーの向上
- 施設案内リーフレットや季刊ちらしの作成・配布による利用者促進
- ホームページの活用による広報
- 情報提供コーナーを充実し、図書や情報誌を提供
- 快適に使用できる施設環境を提供
- 施設内花植活動で喜ばれる環境作り
- 利用者に対する物品（雨傘やレクリエーション用具等の）の無料貸出し

利用者からのニーズへの対応について

- 地域や利用者により満足して頂ける施設環境作り
- 施設運営担当者による日常業務の中での利用者支援
- AEDの施設内常設
- 地域振興災害対応型自販機の設置

利用者を増やすための工夫について

- 市広報やマスメディア無料広告の活用による利用促進

- 地元情報紙等を活用した施設やイベント情報等の広報
- 魅力ある自主事業の企画運営による利用促進
- 季節イベントの実施によるコミュニティ活動の活性化

自己の収入となる事業計画・収支見込み等について

次の3つを基本として自主事業に取り組んで参ります。

- ① 多くの仲間との交流の場所を提供
- ② 健康増進、スポーツ、レクレーションの普及と教養文化の振興に向けた取り組み
- ③ 新たな自主事業の提案

自主事業の主な計画

- 簡単健康教室の実施
- ニュースポーツ体験会による新しい利用者の掘り起こしによる利用促進
- 障がい者スポーツ交流会の実施
- 高齢者スポーツ交流会の実施

3 経済的な管理運営に関すること

施設運営・維持管理業務の直営による品質確保とコスト削減

長年に亘り培ってきた経営資源（人、もの、ノウハウ）と機動力を最大限に活かし、法令を遵守し、施設運営業務の安全・品質を確保した上で適正な経費の縮減を目指します。

当社は一部の法定点検や修繕業務等を除き、施設運営や維持管理業務を直営で効率良く行いますので、運営品質向上とコスト削減を同時に達成できます。

人件費について

人件費については、当社の社内規定に準じて、給与額を設定します。

最低賃金の上昇に合わせて規定を変更し、適正な人員配置を行える給与額を想定します。

みやぎエコアクションに基づく水光熱費削減と委託費・消耗品費の節減

みやぎエコアクションの施設運営手法に準じて水光熱費や消耗品費の削減目標を掲げ施設利用者にも環境問題や省エネ活動への理解と協力をお願いし、削減に取り組めます。

コスト削減を推進する上での留意点

コスト削減は事業を展開する上で重要なテーマであると認識していますが、その為に安全性や快適な利用が損なわれる事があっては意味を成しません。維持管理の水準や安全性を低下させる事なく、「利用者第一を常に念頭に置いた施設運営」を目指します。

□清掃に関する基本的な考え方

施設的美観を保つ事は、利用者が安全に安心して快適に過ごせる空間を提供する観点から非常に大切なことです。毎日の清掃は施設従業員が実施し、本社管理担当者が毎月品質確認を行い、品質の維持向上に努めていきます。

□施設・整備の維持管理・保守点検

- ①法定作業や点検、任意の日常・定期作業や点検を年間維持管理計画表として纏め、その計画表に準じて確実に業務を遂行します。
- ②維持管理業務毎に作業マニュアルと点検表を策定し、それらに準じた確実な作業や点検を実施します。
- ③施設内のハード・ソフト両面で安全・異常を確認する為に施設従業員による施設内巡回を毎日定期的実施しますが、その結果を巡回点検表に記録して確実に管理します。
- ④修繕に関しては、指定管理業務契約締結後、直ぐに施設内全体に不良箇所がないかを再度確認し、修繕計画表に取り纏め、早急な修繕が必要な箇所から実施してまいります。
- ⑤備品管理に関しては、指定管理業務契約締結後、直ぐに備品台帳を基に状態の確認と年2回の備品の棚卸を行い、不備が見つかった場合は修繕や代替品を手配します。
- ⑥鍵の管理も、指定管理業務契約締結後、直ぐに鍵管理台帳を基に確認を行い、従業員の毎日の鍵の取扱い（持出・返却）は鍵持出返却記録簿で管理します。月1回鍵管理台帳と現品の照合をします。
- ⑦植栽管理は、年間スケジュールに準じた効率的で適切な管理と、植物の状況に応じた順応的な管理を自社で行います。

4 安定的な施設の管理運営に関すること

□人員体制について

都城市勤労身体障害者教養文化体育施設の品質を確保した上で効率良く施設運営を行う為に、施設運営担当者7名を配置し、ローテーションで8時15分～22時15分は2名を勤務させます。開館時間帯には常時2名勤務しますので、万が一施設利用者に体調変化等の不具合が発生しても即時対応出来ます。その間に施設内清掃も兼務して行います。防火管理者は、管理責任者に資格を取得させ任命します。

□連絡体制、勤務体制及び責任体制について

日常の業務運営は施設従業員が行いますが、管理サービス事業部の管理担当者が毎月定期的に施設を訪問し、業務運営状況の確認と必要に応じた指導を行います。当社は既存業務を通じて既に施設運営体制が確立されており、スムーズな施設運営を行うことが出来ます。

□資格取得の奨励並びに制服の着用

当社は施設従業員に初級障がい者スポーツ指導員資格を取得させます。また業務に役立つ公認スポーツ指導者やレクリエーション・インストラクター等の資格取得を奨励し、その取得費用は会社負担とします。施設管理スタッフには、当社指定の制服と名札を着用させ、利用者に不快な思いをさせない清潔な服装で業務に当たらせてます。

□安全・安心への認識

①事故や自然災害（地震、火災など）への対応

私たちは、日常の利用における救急救命、災害や事故発生時の的確な対応、避難所としての対応ができるように危機管理体制を確立します。

②不審人物への対応

施設従業員が毎日定期的に施設内巡回を実施し、不審人物等を発見した場合は、重大事故等の危険性を認識した上で、必要に応じた対応を行います。

③高齢者や障害者への声掛け

日常的な施設内巡回や作業の中で、高齢者や障がい者の動向には細心の注意を払っており、必要に応じて、声掛けをし、必要に応じ介護等の支援を行っています。

④台風等で夜間の施設開放が予測される場合の対応

台風等で施設の夜間開放が予測される場合は、従業員を施設内に待機させ、避難所開設の為の施設開放等に備えます。

□個人情報保護、情報公開及び労働法令等の考え方

①個人の権利利益を保護するために、事業活動を通じて得た個人情報の保護に努め、個人情報の取扱い方法、個人情報の保護について、常に細心の注意を払い運用します。

②保有する情報を適時に且つ適切な方法で利用者に公開できる様、情報公開要求があった場合には、速やかに対応します。

③施設従業員の募集・採用に際して「男女雇用機会均等法」の主旨を理解し、女性であることを理由に募集・採用の対象から排除する事はしません。また、採用後の配置や教育訓練などでも差別的扱いはしません。

5 地域への貢献に関すること

□本社、支店等の開設状況、所在地

株式会社文化コーポレーション

本社所在地 宮崎市生目台三丁目4番地2

創 業 昭和34年2月

都城営業所 都城市前田町6街区13号

都城市に在住する従業員数（令和6年6月末現在）39名

□地域雇用についての考え方

都城市勤労身体障害者教養文化体育施設の業務を運営するための施設管理スタッフにつきましては、都城市に在住する市民を優先的に雇用します。
現在も都城市の市民を雇用し、施設の運営を行っております。

□障がい者並びに高齢者雇用の状況

私たちはこれからも事業展開で障がい者就労支援機関等の助言を受けながら、障がい者の雇用促進に取り組んでいきます。

今年6月の60歳以上の高齢者雇用は663名で、内女性が409名になっています。
法定雇用率の確保及び県、市が推進する就労支援施策に積極的に協力し、高齢者、障害者等の就労機会の提供及び雇用環境の向上・促進に努めます。

□地域貢献に関する具体的な取り組み内容について

①地元への貢献とまちづくりの熱意

私たち文化コーポレーションは地元宮崎の企業として、地元の活性化と産業の発展を強く願っており、ちいきのまちづくりにも強い関心を持っています。

宮崎市に於いては、中心市街地活性化事業の宮崎市橘通3丁目駐車場（Y・Y PARK）の指定管理では、その目的を基に管理運営を実施しています。

宮崎市駅東のKITENビル（宮崎グリーンズフィアビル）、日南市油津再開発事業のふれあいタウンITTENほりかわ（複合ビル）では、運営管理の計画を策定し、それを基にした運用等の実績も有ります。それらの管理運営に係る計画策定から運用においては、常に地域との連携に注意を払って実施しております。

都城市勤労身体障害者教養文化体育施設の指定管理業務に於いても地元の方々と連携を図り、地域で愛される施設運営を行うことと施設運営を通じて都城市の発展に寄与することで、地域に貢献したいと考えます。

6 その他、公の施設を管理するにあたり必要な基準に関すること

関係団体や障がい者の交流についての提案

□施設の設置目的を最大限に実現する為の課題と私たちの取り組み

○情報発信の強化と利用者増への取り組み

○利用者・福祉作業所との協働による花植による癒し空間の整備と花の名称標設置やレクリエーション用具や雨傘等の無料貸出を行います。

○宮崎県障がい者スポーツ協会等との連携による障がい者スポーツイベント企画と福祉作業所やNPO法人との連携で障がい者サポーターやスポーツボランティアの育成を行います。

○高齢者の生きがい作りや心のケアを目的に、宮崎県社会福祉協議会長寿社会推進センターや地域のスポーツ推進委員、老人クラブ等との連携によるニュースポーツ体験教室や交流会等の企画を行います。

○福祉作業所や老人クラブ等と連携し、障がい者と地域コミュニティや老若男女が交流できる様々な自主事業の企画を行います。

□障がい者スポーツの向上及び社会参加について

○宮崎県障がい者スポーツ協会や地域スポーツ推進委員の協力を得て、施設利用団体の活動を組織運営や技術指導などあらゆる側面から支援します。

○NPO法人や福祉作業所等の協力を得て、地域の方による障がい者サポーターやスポーツボランティアの育成を推進します。

○障がい者スポーツの体験教室や交流スポーツ大会等のイベントを企画し、より多くの障がい者がスポーツの取り組める環境を提供します。

○展示室を利用して、市内の福祉作業所の活動紹介を行い、福祉作業所の方の生きがい作りと地域コミュニティの連携・活性化に繋げていきます。

7 公の施設を管理するにあたりアピールしたいこと

□管理運営能力

ビル、施設管理、清掃、給食、警備、受付、人材派遣などを主力業務としており、都城市勤労身体障害者教養文化体育施設では、9年3カ月の管理運営実績があり、宮崎県内外で様々な公共施設の指定管理者としての実績を有しています。

これら業務の経験やノウハウを本施設の管理運営に於いて十分に活用しています。また、宮崎市に本社を置く企業として、巡回指導等の管理運営や緊急時のバックアップにおいて地元企業としての細やかな管理運営機能を十分に発揮しています。

□グループ企業のネットワークを活用した円滑な業務運営

宮崎総合警備㈱、社会福祉法人芳生会などグループ企業全体で、環境から安全、食、福祉まで幅広いサービスを提供しています。グループ企業のネットワークを強みに、施設の管理運営を円滑に遂行しております。

また、これら従業員のネットワークをフルに活用して施設運営の支援と利用促進に向けた営業活動を行っています。グループ企業のシナジー効果により施設の運営支援において非常に大きな力を発揮することができます。

総合人材サービス企業として、様々な業種のお客様と幅広い取引を実現しております。